

1 沿革

- 昭和24年 5月 北海道学芸大学設置
- 25年 7月 附属図書館設置（管理係、整理係及び運営係の3係制）
札幌に中央館、函館・旭川・釧路・岩見沢に分館（図書係の1係制）を置く
- 27年 8月 附属図書館規程を制定し、図書館協議会を置く
- 29年 7月 中央館の事務組織を整理運用係及び運営係の2係制に変更
- 31年 7月 函館分館新築落成
- 12月 新着雑誌目次速報「学術文献収報」刊行（昭和53年7月、第199号をもって休刊）
- 32年 4月 中央館の事務組織を総務係、整理係及び運用係の3係制に変更
- 10月 「洋書目録（昭和26年～昭和30年）」刊行
- 34年11月 中央館新築落成
- 36年 6月 岩見沢分館新築落成
- 10月 旭川分館新築落成
- 38年11月 釧路分館新築落成
- 39年12月 「北海道学芸大学図書館報」創刊
- 40年 4月 函館分館増築落成
- 41年 4月 北海道学芸大学附属図書館を北海道教育大学附属図書館に改称
- 42年 4月 附属図書館規程を改正し、札幌分室及び図書館運営委員会を置く
各館において指定図書制度実施（学内予算）
- 文部省指定図書予算の配分 43年4月 函館分館
44年4月 札幌分室
45年4月 釧路分館
46年4月 旭川分館及び岩見沢分館
- 7月 「洋書目録－教育編－1949～1966」刊行
- 43年 5月 事務組織規程の改正により、分校図書係を分館図書係に改称
- 8月 中央館に参考係を設置し、4係制に変更
- 44年 3月 「和漢書総合目録－教育編－1949～1966」刊行
- 45年 2月 「北海道教育大学図書総合目録－人文科学編－1965～1968」
「北海道教育大学図書総合目録－社会科学編－1965～1968」
「北海道教育大学図書総合目録－自然科学編－1965～1968」
を刊行
- 3月 「北海道教育大学学術雑誌総合目録1969年版」刊行
- 46年 3月 「北海道教育大学図書総合目録1969年版」刊行（以降、1988年版まで毎年刊行）
- 47年11月 旭川分館新築落成
- 48年 4月 「北海道教育大学附属図書館目録規則－第1版－」制定施行
- 50年 3月 「北海道教育大学学術雑誌総合目録1974年版」刊行
- 52年 1月 「北海道教育大学附属図書館NDC補充表」刊行
- 6月 昭和52年度国立大学図書館協議会岸本奨励賞受賞
（北海道教育大学附属図書館における整理業務の合理化・標準化）
- 7月 「北海道教育資料収集整備計画」策定実施
- 10月 「北海道教育大学附属図書館目録規則－改訂第2版－附：教科書分類規程」制定施行
- 53年 7月 札幌分室及び岩見沢分館で時間外閲覧業務実施
- 54年 1月 「教育資料通信」（北海道教育資料収集整備計画広報連絡誌）刊行（以降、第20号まで刊行）
- 2月 「北海道教育資料目録」第1集及び第2集刊行（以降、第16集まで刊行）
- 4月 函館分館、旭川分館及び釧路分館で時間外閲覧業務実施（全館）
- 55年 1月 岩見沢分館新築落成
- 2月 函館分館増築落成

- 3月 「北海道教育大学学術雑誌総合目録1979年版」刊行
- 56年 3月 「北海道教育大学図書総合目録索引-教育編-」刊行（以降、人文科学編，社会科学編及び自然科学編の順に1989年2月まで年1編刊行）
- 60年 6月 昭和60年度国立大学図書館協議会賞受賞
（北海道教育大学附属図書館における北海道教育資料収集整備事業）
- 62年 4月 中央館（札幌分室）新築移転（札幌市中央区南22条から同市北区あいの里へ）
- 63年 2月 図書館業務の電算化開始（学術情報センターの目録システムに参加。北海道大学図書館システム端末で学術情報センターとオンライン接続し，図書及び雑誌の目録所在情報データの入力を開始）
- 平成 2年 4月 中央館に図書館専門員配置
- 3年 3月 「北海道教育大学所蔵逐次刊行物総合目録1991年版」刊行
- 4年 4月 学術情報センターILLシステム（電子的手段による図書館間相互貸借システム）運用開始
- 5年 4月 土曜日の時間外閲覧業務実施（全館）
- 6年 8月 釧路分館新築落成
- 7年 3月 図書館業務用電子計算機システム更新（富士通・ILIS/X-WR）
" CD-ROMサーバシステム運用開始
- 4月 日曜日の時間外閲覧業務実施（中央館）
- 5月 オンライン目録検索（OPAC）サービス開始
- 7月 目録情報の遡及入力開始
- 10月 日曜日・祝日の時間外閲覧業務実施（岩見沢分館）
- 8年 2月 旭川分館書庫増設（電動書架設置）
4月 祝日の時間外閲覧業務実施（中央館）・日曜日の時間外閲覧業務実施（函館分館）
- 10年10月 「北海道教育資料データベース」構築
（副読本，記念誌・沿革誌，教科書の書誌データの入力を開始）
- 10年11月 「北海道教育資料収集整備事業実施報告書」刊行
- 11年 2月 図書館情報システム更新（リコー・LIMEDIO（UNIX版））
（閲覧管理業務，図書・雑誌受入管理業務の開始）
" CD-ROMサーバシステム更新
" 「第Ⅱ期北海道教育資料収集整備計画」策定
- 11月 北海道教育大学創立50周年並びに大学院修士課程完成を記念し，「北海道教育資料展」を開催
- 13年 1月 中央省庁等の再編により，文部省は文部科学省となる
- 3月 ブックディテクション更新（中央館）
- 4月 文献複写料金徴収猶予電子的申請・許可システムの導入
" 平日の時間外閲覧業務時間の延長実施（中央館，函館分館，旭川分館）
" 文献画像伝送システム導入（10月運用開始）
- 10月 平日の時間外閲覧業務時間の延長実施（釧路分館，岩見沢分館）
- 14年 3月 「附属図書館の整備について（基本方針）」策定
- 10月 図書館利用者アンケート実施
- 15年 2月 図書館情報システム更新（リコー・LIMEDIO（WINDOWS版））
2月 「附属図書館中期目標・中期計画」策定
3月 ブックディテクション更新（函館分館，旭川分館，岩見沢分館）
6月 「附属図書館自己点検評価報告（図書館利用者アンケート集計結果）」公表
- 10月 電子ジャーナル利用に関するアンケート実施
- 16年 1月 休業期間中の開館日、開館時間の拡大（全館）
" 携帯電話版OPAC公開
- 3月 自動貸出返却装置導入（中央館）
" ブックディテクション更新（釧路分館）
- 4月 国立大学法人北海道教育大学設置

- 〃 組織改組により分館及び分室の呼称を廃止し、附属図書館を本館及び構成館として札幌館、函館館、旭川館、釧路館、岩見沢館に改称
- 〃 組織改組により図書館事務部を廃止し、事務局学術情報室及び各校室学術情報グループを設置
- 6月 大学図書館相互利用サービス加入
- 10月 「学術情報の集約化に関する検討会」の報告を受け、紀要発行事務を学術情報室が担当
- 17年 4月 「第Ⅱ期北海道教育資料収集整備計画実施報告書」公開
- 18年 4月 マイライブラリ・サービス運用開始
- 6月 図書館利用者アンケート実施
- 19年 3月 「附属図書館自己点検評価中間報告書」刊行
- 4月 無線LANアクセスポイント設置（全館）
- 20年 3月 機関リポジトリシステム導入（DSpace1.4.1（Linux版））
- 4月 図書館情報システム更新（リコー・LIMEDIO v7.0）
- 6月 北海道教育大学学術リポジトリ試験公開
- 8月 図書館学外利用者アンケート実施
- 9月 文献画像伝送システム中止
- 10月 図書館利用者（学生・院生）アンケート実施
- 21年 1月 「図書館学外利用者アンケート調査実施報告書」公開
- 5月 リポジトリに関するアンケート調査実施
- 12月 電子ジャーナルに関するアンケート調査実施
- 22年 2月 北海道教育大学学術リポジトリ本公開
- 4月 Web貸出サービス（北海道内学校（小中学校、幼稚園、高等学校、教育支援学校）教諭対象
郵送貸出サービス）開始
- 22年 3月 「電子ジャーナルに関するアンケート調査実施報告書」公開
- 9月 CD-ROMサーバシステム中止
- 12月 図書館入館システム導入（全館）
自動貸出返却装置導入（函館館，旭川館，釧路館，岩見沢館）
〃 更新（札幌館）
ブックディデクション更新（全館）
- 〃 札幌館1階保存庫に電動書架増設
- 23年 1月 図書館利用者アンケート調査実施
- 2月 附属図書館資料収書方針策定（館長裁定）
- 3月 「図書館利用者アンケート調査実施報告書」公開
- 〃 各構成館資料収書方針策定
- 7月 図書館学生サポーター制度導入
- 24年 3月 「附属図書館第Ⅰ期中期目標・中期計画報告書（自己点検評価報告書）」公開
- 4月 附属図書館長の札幌館長の兼務を解く
- 25年 4月 図書館情報システム更新（リコー・LIMEDIO Web版）